

令和4年第2回鹿嶋市議会定例会提出議案説明書

議案第30号 令和4年度鹿嶋市一般会計補正予算（第1号）

【政策企画部 財政課】

歳入歳出予算の補正について

既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9,181万5,000円を追加し、総額240億7,181万5,000円となりました。

歳入として、子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金及び子育て世帯生活支援特別給付金事務費補助金による国庫支出金の増9,181万5,000円を見込みました。

歳出として、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業9,181万5,000円を計上しました。

議案第31号 令和4年度鹿嶋市一般会計補正予算（第2号）

【政策企画部 財政課】

歳入歳出予算の補正について

既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億3,907万9,000円を追加し、総額243億1,089万4,000円となりました。

歳入の主なものとして、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金の増及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増などによる国庫支出金の増2億2,585万7,000円、財政調整基金繰入金の増1,122万2,000円などを見込みました。

歳出の主なものとして、新型コロナウイルスワクチン接種委託料などによる新型コロナウイルスワクチン接種経費の増9,546万4,000円、プレミアム商品券事業委託料などによる商工業振興事務経費の増9,300万4,000円、新型コロナウイルス感染症診療・検査等医療機関支援金による救急医療対策経費の増3,000万円、返還金による非課税世帯等臨時特別給付金給付事業857万2,000円などを計上しました。

議案第32号 鹿嶋市資金積立基金条例の一部を改正する条例

【政策企画部 財政課】

今回の改正は、企業版ふるさと納税による法人からの寄附金を鹿嶋市ふるさと納税基金へ積み立てるに当たり、必要な規定の整備を行うため、条例の一部を改正するものです。

議案第 33 号 鹿嶋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

【総務部 総務課】

今回の改正は、鹿嶋市子宝手当支給事業の廃止に伴い、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項の条例で定める事務から子宝手当の支給に係る事務を削除するため、条例の一部を改正するものです。

議案第 34 号 鹿嶋市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【総務部 人事課】

今回の改正は、一般職の職員が正規の勤務時間外において特別職の職務を行った場合において、当該職員に対し、兼ねる特別職の給与の支給ができる旨の規定の整備等を行うため、条例の一部を改正するものです。

議案第 35 号 鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例

【福祉事務所 介護長寿課】

今回の改正は、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少等一定の条件に該当する介護保険の第1号被保険者を対象に介護保険料の減免を行うため、条例の一部を改正するものです。

議案第 36 号 鹿嶋市副市長の選任について

【総務部 人事課】

鹿嶋市副市長の選任に当たり、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めます。

・栗林 裕（新任）

昭和54年4月に鹿島町役場（当時）に入庁し、経済振興部長、都市整備部長等を歴任しました。経済振興、都市基盤整備等に関して広い識見と豊かな経験を持ち、本市行政全般について精通しています。

議案第 37 号 鹿嶋市地域子育て支援センター新築工事（建築工事）の請負契約について

【福祉事務所 こども相談課】

今回発注する工事は、宮中地区の賑わい創出及び子育て環境の更なる充実を図るため、経年劣化による老朽化が進んでいる鹿嶋市地域子育て支援センターを同地区へ新築移転する工事です。

条件付一般競争入札を電子入札で5月19日に執行した結果、落札した株式会社大地と2億2,880万円で請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

議案第 38 号 市道路線の認定について

【都市整備部 施設管理課】

今回の市道路線の認定は、林地内に整備した道路1路線を認定するものです。

報告第 3 号 専決処分について（鹿嶋市税条例等の一部を改正する条例）

【総務部 税務課】

専決処分した条例は、地方税法等の一部を改正する法律が令和4年4月1日から施行されることに伴い、土地に係る固定資産税の負担調整措置等についての規定を整備するため、条例の一部を改正したものです。